

カナダ原子力安全委員会 かなだげんしりよくあんぜんいいんかい

Canadian Nuclear Safety Commission. 新原子力安全管理法（NSCA）のもとで、2000年5月31日に、原子力管理委員会（AECB）の業務を引き継ぎ、連邦政府の独立組織組織として発足した。カナダでは憲法のもと、連邦政府と州政府の権限は重複しないように定められている。電力事業については、発電、送配電が基本的に州政府の権限に属すると規定されているが、原子力発電を含む原子力利用にかかわるすべての事項については、国家全体の利益という観点から、連邦政府に権限が与えられている。CNSCの業務の要点は、カナダ国内のすべての原子力活動に対して、安全、健康、防護、環境等の面から規制を行い、また核拡散、原子力エネルギーおよび放射性物質の利用に関する国際規格に準拠した基準の適用をはかることである。

---

<登録年月>

2003年03月

---

---